THE WOMAN'S WEEKLY

第貳巻 第二十六號

毎週金曜日發行

大正五年六月廿三日發行

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

定價一部四錢五厘

郵送料五厘

本號目次

□御大禮後最初の地久節……
□躁音餘りに高し……小橋三四子
□夏の自然(二)……
△俳句と夏……戸川殘花
△蚊と蚤と蠅……理學博士 石川千代松
△夏の音樂……鈴木鼓村
□地久節祝歌を作曲したる幸田女史を訪ふ……
□詩を見るやうな兄妹の睦み……
□ありのまゝ「△南海の一漁村より」……
□名士と其の母―成瀬仁藏氏……
□短歌「狂」……安中花子
□夏凌ぎ法……薄田斬雲
□避暑地に携帯した臺所用具……川口華子
□今週の惣菜……櫻井ちか子
□青物の相場……
□お伽話『狼と山羊』……たか子
□徳川時代に洋行した女(上)……廣田花崖
□小説『妻』……阪東みちゑ
□噂……
□時事……編輯室より

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

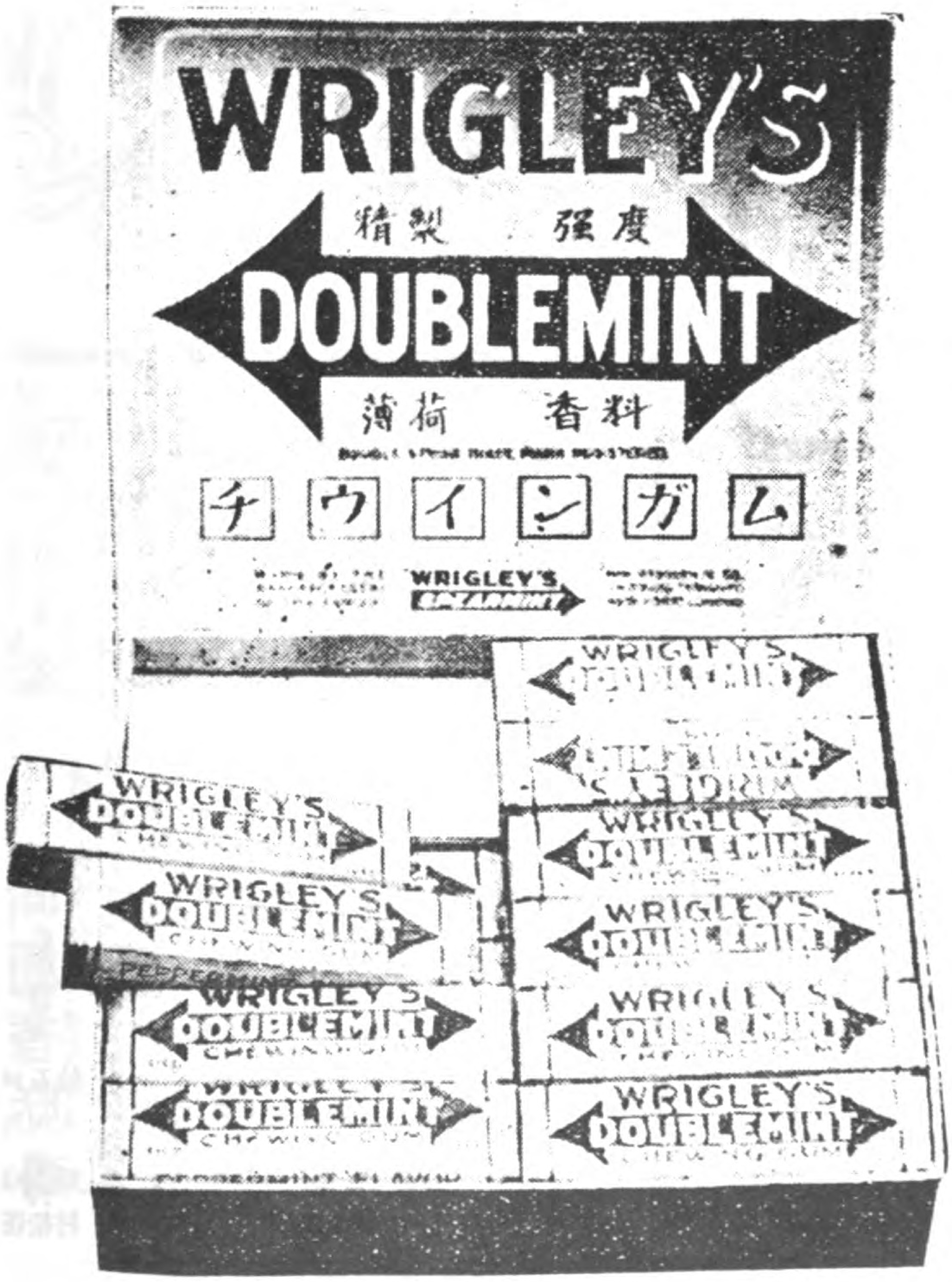
リグレー會社製の

チウインガム

一包……(短冊形五枚入)……金十錢

菓子、煙草、賣藥、洋酒、食料品店にあり

御婦人はリグレーの**チウインガム**を召上れ。御婦人は男子と違ひ、家庭内の御仕事が多く、殊には煙草も召上りませんから、お體にも惡く、御退屈も一しほでございます。**チウインガム**は味ひ甘く、薄荷の香ひが口中をサッパリとして、口のクサミを除きます上、**ゴム**になつてから二時間も三時間も、丁度ホホヅキでも噛んで居るやうに、口中でアシラッて居りますと、日永のお仕事にも決して倦きる事がございません。



發賣元

東京市銀座通新橋際
電話新橋三二六七番

リグレー會社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御踐祚後最初の地久節を迎ふるに當り、謹みて我が皇室の御繁榮を壽ぎ奉る

躁音餘りに高し

□

騷々しい世の中の仕事の間々には、沁々心に響く音を聞き度いと思ひます。銀座の街にカフエーやバーがあつて、疲れ切つた人達は香ばしい茶や酒に吸ひ込まれて行くのを見ると、熱を以て熱を制する類が、誠に哀れに見られます。あの柳並樹の一角に、ニコライのやうな大伽藍が扉を開いて、内からパイプオーガンが靜かに響いて來たら、私は眞先きに入つて、其の椅子に身を埋めて、幾時か默想しやうものをと、いつも思ひ〳〵致します。

□

心に泌みる聲は強ち上手な音樂計りではない、かの死したるやうな印度に久しく音も無く瞑想して居つたタゴール氏が、一朝言葉を發して世界の民衆を磁石のやうに引き着けて居るのは、其の聲に人眞似や請賣や空虛な音が無く、一言一句心血の注がれた絶えなる響きがあるからです。ワイルドが「學者は多くを學ぶが故に、却つて愚鈍になつて終ふ」といふ意味の言葉を申して居りますが、今世に行はれて可成り權威あるものとせられて居る書物にも講演にも、天來の響きを聞くことの、極めて稀れであるのは、誠に遺憾の極みと申さねばなりません。

□

學校にも寺院にも、多くは鐘や鈸のやうな、生命の無い躁音が聞えます。この爲めに學ぶ人聞く人は時間の浪費をして居る計りでなく、折角延びかけた生命の芽をも枯らして終ひはせぬかと、恐ろしくなります。私は人の前に立つ敎師や説敎者の準備の不足さいふ事を熟々厭ひますが、然し敎師や説敎者をかうさせる社會をなほ一層憎みます。

□

物質萬能のさもしい社會は、敎師や説敎者を遇することが、恰も勞働者を使役する如く、息つく間もない仕事を、次々

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に負はせます。僅か月餘の暑中休暇すらも、講習、巡回講演などゝ責め立てゝ、居りながら、其の報酬は辛うじて衣食して行くに足りるのみで、充分研究する餘裕も何もありませぬ。その上滔々として流るゝ物質慾は、終に人々を清貧に甘んずる事を得しめず、敎育者も宗敎家も、神聖なる職業を忘れて、往々著書、講演等の内職に忙殺せられて居るのを見受けます。

口

經濟力を握る處に權力の歸することは自然の勢ひであります。殊に日本のやうに精神の敎養の更らにない國民の間にあつては、この自然の勢を二乘するものと申してもよろしいのです。されば、と云つて精神的の勞作に從事する者が、商人と同樣、金儲けの事斗り考へるやうになつたら、それこそ人の破滅です。これは畢竟なほ時代が幼稚であつて、精神的勞作に對する敬意少く、從つて其の報酬が乏しいから起る事であると共に、今後彌よ其の價値を認めしむる程の傑出した敎師説敎者の出づるやう、其の土壤を潤澤にする爲めに、一般の人々の生活を高めて、もつと精神的にしたいものです。そうして餘りに高き躁音に消されて居る美しい調子を、此處にも彼處にも聞き度いものです。(三四子)

時事週評

▲米大統領候補 米國大統領の候補者も民主黨から現大統領ウイルソン氏、共和黨からヒユース氏といふ事に決定いたしたやうです。ヒユース氏の背後には、獨逸の歸化民が勢援を與へてゐるやうなので、ヒユース氏は有難迷惑の次第でせう。獨逸の歸化民は一大同盟を造つて獨逸の不利になるやうな事を企つる大統領は選擧しない事に内定してゐるのです。獨逸歸化民の持つてゐる選擧權數は總數の一割以上に相當するさうですから、その勢力は決して侮りがたいものがあります。ヒユース氏は予は米國主義を鼓吹す。決して獨逸に加擔せずと言明したのは面白い事です。兎に角獨逸歸化民の大統領選擧界に於ける大運動は見物でありませう。

▲黎氏の總統振 黎氏が第二世總統として時局收拾の苦境に立つてゐます。袁氏のない今日、黎氏が私心なき態度を持續しさへすれば、必らず黎氏が支那の平和といふ偉大なる功績を成就するだらうと思はれます。黎氏の性格としてかゝる難局に最も適當な人のやうに思はれます。日本が南北妥協に力を貸す事も今日必要な處置と思はれます。共和政治は支那には六ケ敷い事だといふやうな意見もありますが、六ケ敷い事でも慣れゝば、やさしくなります。共和政治といふ事が支那の知識階級の理想であるならば、それを持續して發達させるが善いと思ひます。

▲帝國人口の現勢 我領土は朝鮮、樺太と大に擴くなりましたので、最近調査によれば、總人口七千一百萬だそうです、六千萬といはれた事は遠い昔になりました。帝國本土に於て女子百人に對して男子百二人一四の割合だそうで、これは歐洲諸國とは正反對です、男子が女子よりも數の多い原因が、若い女子の死亡率が多い事に歸せられるのは、注意すべき現象でせう。又男女既婚者は總數の三割四分强で未婚者は六割六分强を示してゐます、未婚者の多い原因が生活難からといはれるのも注意せねばなりません。

▲スミス氏の負傷 スミス氏の札幌での墜落は猿も木から落つる喩に洩れず、氣の毒でした。全快までには六十日位かゝるさうですが、幾日かゝつても全快して又機上の人となる事の出來る保證をえたのは歡ばしい事です。前途春秋に富む身の大に自愛せられ事を望みます。

▲暗殺組の死刑論 大隈首相を暗殺しやうとした福田等に對して檢事は死刑の論告を與へました。辯護士は無罪論を主張してゐるやうですが、死刑と無罪との距離は甚だ遠い。裁判長はどういふ判決をなすか見物です。暗殺などいふ行爲は勿論擯斥すべきですが、玩具に近き爆發物のために死刑はあまり殘刻でせう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夏の自然（二）

前號の空と植物と人とに次ぎて更に栞を進むれば

俳句と夏

戸川殘花

□夏の歌少し

今迄の日本文學には、一體に夏の自然をよく表はしたものは誠に少ないのです。歌題を見ますと川涼み、ほとゝぎす、あやめと云ふ如な、極く小さい一部分の事物を歌つたものはあるが、自然の大觀を歌つたものは少ない。謠曲を見ても春秋に就ては澤山表はれて居るが、夏に就ては稀である。中でも涼みに至つては絶無と云つてもよい。

□獨り俳句にのみ

此れを俳諧に於て見ますと、前者よりも澤山夏について歌つたものを見出す事が出來ます。一體俳句の題材は和歌よりも餘程進んで居て、人生にもよく立ち入つて歌つて居ります。夏の殊に都市の景色等を歌つて、狹い江戸市中の狀態を表はしたもの等も澤山あります。「打ち水や蟬も雀もぬるゝまで」など申しますのは、人口に膾炙された名句ですが、今日こそ大都市は人口が稠密して居て、市街に蟬の聲を聞くと云ふやうな事は、殆ど稀れで、これは全く郊外の氣分ですが、當時の江戸は實に此の通りだつたのです。花火は自然ではないが、大い夏の自然を背景としてのこの時期獨特の景物として亦面白いものではないでせうか。

□近郊の涼味

然し夏は都市よりもやはり郊外の方がいゝ、けれども強ち高山へ登らなくても、數百里の旅行を試みなくても、一口に云ふ野廣い處に居れば夏の自然に接する事は出來るのです。手近では、鴻の臺、玉川、川崎、大森、月島邊でも、朝夕の涼風に吹かれながら波の音も聞かれるでせう。よしきりの音、枝蛙の聲に晝の勞れを癒す事も出來ませう。或は螢火の影を追ふ事も難くは無いでせう。

□原始的な風俗

私共は見慣れて居るからそれ程に思はないが、日本の青田の景は、夏の涼味を最もよく表はして居るものです。日本人の書いたものには少ないが、歐米人の書いた日本の記には、必らず水田の景が描かれて居ます。何でも原始的な處が却つていゝのです。例へば行水も庭前でやるとか、涼み臺も田の畔に持ち出して、風と月光とを思ふまゝに浴びながら、浴衣一枚に團扇片手で星を見る、斯うした處に眞の夏の氣分が味はれるのです。

□詩人に閑却されたる雲と星

如何いふものか我國の空氣の加減か、同じ自然でありながら、霧や霞は古くから愛されて居ますが、夏の雲形、星の光

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

等は文學者に省られる事が少なかつた。而し雲、星は四季の中で夏が最も見處があるのですから、これからは是等の方面を研究して文學的趣味を應用したら面白からうと思ひます。

□人間的な夏の樂しみ

斯くの如き人間に遠い話は別として、一般から云へば今樣の流行の浴衣で、夕方から公園に行くとか、夜芝居を見るとか云ふ好みが多いがこれも亦棄つべからざるものであります。

蚊と蚤と蠅

理學博士　石川千代松

□我々を樂しませる虫は少い

夏の虫の内にはマツムシ、スヾムシ、クツワムシの樣に清い聲を出して我々を樂しませるものもあれば、又ホタルの樣に發光して之れも亦我々の目を樂ませるものもある。然し虫と云ふもので我々を樂ませるものは實は甚だ少なく、蚊蚤蠅杯となつては誰れも知らるゝ樣に大層害をするもので、或は多くの普通の蚊や蚤の樣に直接に害を與ふるものもあれば、又マラリヤの蚊や鼠の蚤の樣に直接にも亦間接にも我々を害するものがある。蠅の樣なものは實に仕方がないもので、五月蠅と書いてウルサイと云ふが、蠅は實にウルサイもので、殊に我々男子の樣に頭髪を毬栗りに苅つて居るものには、其ウルサイ事は實に名狀すべからざる程である。

□一疋の蠅に二十五萬の細菌

併し蠅は之れ計りでなく、其病毒を傳播する事は甚しいもので、米國の昆蟲學者ハヷード氏の如きは家蠅をチブス蠅と改名した方が宜しいと云ふて居る位であるが、チブスの外家蠅は赤痢、虎列刺、肺結核の樣なものだの、其他種々雜多の皮膚病杯も之れに依つて傳播されるのであるから、之れには最も注意せなくてはならないのである。して其傳播するのは誰れも知る樣に、蠅は如何んな場所へでも飛んで行き、何んでも甜めもするし、又何んの上でも歩行するから、其口や足の先きに附いて居る細菌、其他病源となるべきもの、數は實に夥しいもので、或る人の研究に依ると一疋の家蠅の體にある細菌の數は、多い時には六百六十萬もあつて、平均一疋の蠅に二十五萬の細菌があるとの事である。

□砲彈よりも恐ろし

之れ丈けでも家蠅の恐るべきものである事が分るであらう。ウエルダンの戰爭で何十萬又は何百萬の砲彈が空中に飛んで居ると云ふが、夏の日に家蠅が持つて來て諸君を砲擊して居る細菌の數はウエルダン以上ではあるまいか。本邦で每年腸チブス、赤痢等で死ぬものは皆蠅から病毒が傳染したとは固より云へないが、大部分は之れに依るものであると思つても差支はないと思はる。何んと恐るべきものではないか。併し之れは家蠅丈け云ふたので、其他蠅の種類には又特種の病毒を體内に入れて傳播するものも少なくない。熱帶地方に流行する人畜の熱病杯で此種のものは實に多い。

□蚊の傳播する病氣

夫れから次ぎに蚊であるか、之も中々惡い虫で「世の中に蚊ほどうるさきものはなし文武と云ふて夜もれられず」とは文武奬勵の惡口ではあるが、偖て蚊も唯我々身を刺して病を與へる計りでなく、又病源を傳播するものである、普通の夏にも東洋の熱帶又は亞熱帶地方我九州等には一種の絲狀蟲病と云ふものがあつて、之れは蚊から傳播して來るものである。併し普通の蚊より一層恐しいのは云ふ迄もなく、瘧又はマラリア病を傳播する一種のア

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ノフエレスと云ふ蚊である。此病は内地では夫れ程恐るべきものではないが、熱帶地方へ行くと中々強い病氣で、之れに倒れるものは甚だ多い。

□蚊とマラリア

マラリアの生ずるのは今日では誰れも知つて居る通り、蚊の體内に一種の細微な虫（プラユモーヂウムと云ふ）が住んで居て、之れが蚊の刺し口から人體に這入つて來て、我々の赤血球を食ふからである。であるから此アノフエレスと云ふ蚊は必ずマラリア病と一緒になつて居るもので、此蚊さへ居なければマラリア病はない譯である。併し之れは我々人間が云ふ事で、アノフエレスの方でも同じ様に人間さへ居なければ、マラリア病は我々蚊の體内に來ないのであると云ふて居るであらう。夫れはプラスモーヂウムと云ふ虫は決して蚊の體内で計り生活して生殖するものでなく、其生活中一度は必ず人體内に來なくてはいけないものである。であるから人間かアノフエレスかの何ちらかが居なければ、プラスモーヂウムは繁殖して行く事は出來ないのである。

□蚤の媒介

夫れから蚤、蚤のウルサイ事も亦誰れも知つて居るが、之れも唯ウルサイと云ふ計りでなく色々な病毒を傳播するものであらうと思はれる。自分の家に居ては夫れ程でもないか知れないが、旅行をして余り清潔でない旅宿屋に泊つて蚤に刺されると、随分色々の皮膚病杯を受ける事がある様である。併し蚤と直ぐに連想される病氣は彼の恐ろしいペスト病であつて、彼れは鼠に寄生する蚤から來るのである事は今日では殆んど誰れでも知つて居る事である。夫れで内務省でも絶えずに捕鼠を奬勵して居る。

□家鼠と溝渠鼠の蚤

茲に面白い事には鼠の蚤と一概に云つても家鼠と溝渠鼠とあつて、ドブ鼠に寄生する蚤は我々の皮膚を刺さないで、家鼠の蚤は人間も刺すし又我々の蚤も亦家鼠を刺す。であるからドブ鼠の方からペストが傳播する事は殆んどないのである。併し夫れだからと云ふてもドブ鼠は丸で恐るべきものでないとは云はれない。夫れはペストと云ふ病氣は實は鼠其他齧歯類と云ふ仲間の動物即ちウサギ、モルモットの仲間の病氣で、之れが人間に傳染して來るのである。であるから之れ等の動物は一般に注意して宜しい譯である。殊に滿洲地方に多く産するボバクと云ふ大きな鼠の様なものは、肺ペストを傳播するので恐るべきものである。

夏の音樂

鈴木鼓村

□夏と我國民の趣味

我國は氣候が中和のせいか、昔から夏といふものを避けて、却つて夏の趣味としては、秋らしいもの、又は冬の景色を以つて、三伏の暑さを排して居るのである。つまり夏の暑さ其のものは、國民の趣味とするには餘りに强烈すぎて苦しいからであると思ふ。人心一般の傾向が斯うであるから、音樂等にも夏を歌つたものは皆無で、奏曲にも其の氣分を表はした、所謂夏の曲とでも命名すべきものは殆ど無い。唯涼し味を感ずるやうに、それに依つて暑さを忘れるやうにのみ勉めて居る。たまさか夏のものを歌つて居ても、初夏、時鳥、卯の花、五月雨、若葉、蟬等でそれも唯景物としてだけで、獨立し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た樂にはなつて居ない。

□洋曲に現はれたる夏

然し西洋の曲にはやゝ自然に近い。眞夏の候に夏の曲を彈く事もある。彼の雷の曲等は技巧を用ひたものとしては有名なものですが、それには初め頭の重苦しい處から表はして、次に生温い風が吹き、木の葉が一つ又一つと靜かに散つて來たかと思ふと、美しい雲の峯に充分の夏の大自然の趣きを味はせ鋭い電光を見せて、其の次には大粒の雨がぽつり〳〵と降り出して來ると、樹上に居た山賤が斧を腰にはさんで濡れない中にとバタ〳〵かけ出す。其の中に盛んな雷、電光が來り、沛然として雨が降る光景を示す、やがて雨が止んで雷、電光も靜まれば、心地よい青天は頭上高くかゝつて、云ひ知れない爽快さを覺える。又は題は着けられて居ないが、盛んな驟雨の注ぐ處を、よく表はしたものなどもありますが、斯くの如きは旋律を倘んで、諧音の少ない日本の曲には曾て見ない處である。

□茅蜩は立派な音樂

鳥及び蟲の自然に囀づる音樂も、亦見逃がす可からざる夏の景色ですが、特に我國の蟬は面白いものです。中で最もいゝのは茅蜩で、午前四時頃諸聲に鳴くのは立派の音樂として聞く事が出來ます。普通は夕刻鳴くものとしてあるが、夕刻には一匹の獨奏にその妙が表はれるのである。ツク〳〵ボーシ或はホーツク〳〵ともいふ蟬は自然に鳴き方が三拍子になつて居て、音律にかなつて居る。ミン〳〵蟬は獨奏に於てのみ味はれる。ジー〳〵と鳴くのは、追ひ立てられる樣で、燒きつけられるやうな暑さを覺えて、あまり面白くない。

□うぐひすのいろ〳〵

鳥にはよく鶯が取られ、日本の鶯と、西洋のナイチンゲールと、朝鮮の黄鳥とは同一視されて居りますが、全く異つて居るやうです。ナイチンゲールは夜鳴く鳥で、鶯とも異へば、黄鳥とも全然異ふ。黄鳥は初夏のもので實に美音の鳥です。迦陵頻迦の聲は知らないが、或は黄鳥の音の樣なものでは無いかと思はれる位ゐ、妙へたる鳴音を持つて居る。昌徳宮の飛苑の邊に遊べば、黄鳥聲が聞かれますが恍惚として天國に遊ぶの感がある。臺灣に居るペタコは黄鳥と異ふが律にかなつた鳴き方をして、獨奏的のもの

六

である。從來我國では時鳥を賞翫して居るが、やはり「時鳥鳴きつる方を眺むれば唯有明の月ぞ殘れる」といふ處に趣きがあるので叡山あたりの樣に朝から晩まで鳴き通されては、餘りいゝ感がするものでない。

□近く臺灣に遊びて

私は三月頃から、遂數日前まで臺灣に渡つて、その暑さに浸つて來ましたが、内地の氣候に馴れて居る人達は、あの極熱の地に於ても、音樂等に對しては、沈靜した涼味の充分にあるものを一般に欲する樣の傾向がありました。これは日本人ばかりでなく、凡て温和な氣候の國の者は、同樣な傾きを持つて居ります。ですから我國の人情上から見ても、極寒極熱の節にその時期を歌ふと云ふ事は面白く無い事であつて、朗詠にある「池涼うして水に三伏の夏なく、松高うして風に一聲の秋あり」、と云ふ樣な氣分を却つて、取る方が面白いと思ふ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

幸田女史を訪ふ

地久節祝歌を作曲した

□

(一)春日の山の　藤かづら
神のゆかりも　淺からぬ
こき紫の　色はえて
今日の佳辰に　匂ふらん

(二)櫻かざし　宮人も
御苑に薦る　新桑の
はさり少女に　交らひて
いそしむ御世こそ　かしこけれ

こゝに掲げた「藤のゆかり」と云ふ下田歌子女史作歌の地久節祝歌を、幸田延子女史が作曲されたと聞き、作曲迄婦人の手になつた事はいかにも大正の御代にふさはしい事と思ふたが、今年もこの歌が廣く地久節祝歌として歌はるゝと聞いて、延子女史を紀尾伊町のお住居にお訪ねした、行政裁判所の裏手の靜かな所、朝明けの空氣はまだすが〱して慄えてゐた。二間つゞきの應接室には二臺の大きなピアノが据えられて花が一輪投げてある。庭には青葉に混つて躑躅の花が五つ六つ。眞赤な色に照り榮えてゐた。

□ 幸田女史はさつぱりした縮みの浴衣に栗鼠色の絞りの帶をしめた瀟洒な姿で奥から出られた。樂壇に立たれた時と妙に感じが違ふ。ミユーズの神が人間の生活を營まれてゐるやうにも思はれないではなかつたけれど、此の方が親しみ易いやうな氣がした。女史は生一本な明つ放しな方らしい。

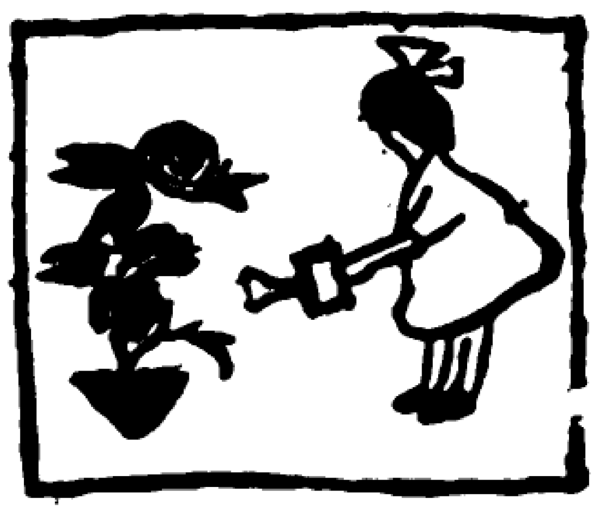
『藤のゆかりの作曲？近い頃また出來ましたの』とさも審しさうな色が顔中に浮んだ。私は一寸面喰つてたけれど、この方ならば少々の無遠慮はお許し下さるやうに思はれたから知る限りの事をお話する

□『あゝ夫れなの、あれは昨年の今頃作曲したのですよ。今年そんなに、歌はれてゐますの。作曲する時の苦心ですつて？苦心なんてございません。だつて作曲は一つの大きな歡びですもの、さうぢやありませんか。若し單に苦しい許りならば誰れが作りませう。けれどね』とほんとに嬉しいものだからと言ふやうに微笑し、『要するに、あの曲に限らず、すべて作曲する時はまづ歌の意味を考へ、喜びの歌、悲しみの歌、雄壯な歌等、各々その感情を現はすにふさはしい節をつけ、而して言葉の調子と音樂の音色との調和を計ります。普通話をする時に下げる所を高く聲を張り上げて歌ふと滑稽に聞えますから、矢張り下げるやうに工夫するのでございます。

□「しかし夫れだけでは音樂ではなく單なる言葉の調子になりますから、次ぎに、音色と音色との趣きを計ります。又幾章にも章が別れてゐる時は、一章の時と二章の時と同一の場所に反對の調子の言葉が來る時がございますので、思ひがけぬ所に頭を痛めます。けれど出來上つた時はほんとに嬉しいものでございますよ」如何にも嬉しさうな微笑をお浮べなすつた。而して曲が出來上るまでは、車の上でも電車に乘つてゐても、絶えず心の中で歌つて、歌と音色と、音色と音色との調子を考へると仰有つた。而して、『ですけれど、之れは作曲する者の誰れもが感ずることなんですよ』と御自身が御自身に決論を與へるやうに、謙遜遊ばすのであつた。

七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



詩を見るやうな 兄妹の睦み

武林無想庵氏と其の愛妹

□妹の絶えざる祈り

夕日が靜かに落つる頃、麹町の女子學院の深い木立の蔭をそゞろ歩みますと、どの寮舍からも、朗らかなピヤノの音やオルガンの音が夕べの空氣を輕く慓はせて流れ出るのを聞くでせう。その音に交つて思ひ深げに行く雲を眺めながら、長い睫をしばたゝき、ヲーズヲースの詩などを口詠む一人のうら若い女があります。自分の口詠む自然を讃美した美しいその詩と、目の前に展かれてゐる廣大無限な大自然からうける感じとの合致した時、敬虔な光りにもゆる眼から涙をにじませ、

『お丶神よ！』と、低く、しかしながら力の籠つた聲でまづ惠み深き造物主に感謝し、『吾が愛する兄の上にも幸福のあらんことを！。』と合掌して祈られる。そしてお休み毎に歸つてお兄様を慰めて被居います。『ほんとに○○さんはお兄様思ひでゐらつしやる。』と、それを知る人は誰一人褒めぬものはありません。全く御兄妹中の美しいことで知られてゐるそのお兄妹は何人でせう。

□奇行多き兄君

或る日、ある人にその女の方は込み上げてくる嬉しさを抑へるやうに微笑して、『兄と私とが中が宜しいのですつて。まあどうして〳〵。寄るとさはると犬と猿との樣に直ぐと喧嘩でございますの。でも兄は世間の人樣と同じ途をのみ行儀よく歩み得ぬ氣まぐれものですから、氣の小さい、正しい宜い人ですけれど氣の毒なほど周圍の人から誤解されて居りますの。で私はたゞ、幾分なりと兄の心を察して、同情してやる許りですわ。』と仰有つたことがあります。全くお兄樣と言ふ方は或る時は旅から旅へ、或る時は風清い比叡山に登つて黒染の僧侶達と共に讀經の聲を和して喜んだりなどなさる方でございます。

『ほんとに側に幾十年一所にゐる人にも、兄の心は分つて呉れないやうでございます。一日中熱心に蟻の行列を眺めて喜んでゐるかと思ふと、フイとお勝手のむさくるしい下駄などを履いて、お友達の家へ遊びに行つたりなど致すんですもの。また誰にも言はずに飄然と旅に出たり……。かと思ふと蛙を一匹殺したと言つて三日も四日も鬱いだり……。然うした事をする度に、私にはその心がよく解るやうに思はれますけれど、他の人は唯けなすんですの。ほんとに氣の毒な人ですわ。』とも仰有つたことがございます。

□愛妹の理解ある同情

かうして和やかな同情の眼から、日常生活の些細な感情の動きまでジッと靜かに見守られてゐる幸福なお兄樣は四五年前、露西亞の文豪アルフイバシエブのサニンを譯された武林無想庵氏であります。お妹さんと言ふのは女子學院を卒業して母校に教鞭をとつてゐられる三島光子さん。

八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

『兄は絶え間なく何かしら考へては一人で苦しんで居ります。よく近親の人達が徒食してゐるかのやうに申しますので、夫れも亦大きな心の苦しみになつてゐるやうでございますの。だつて働く、と言ふことは何時も算盤をカチ〳〵言はしたり、手先きを動かしたりしてゐること許りぢやないんですものね。ほんとに兄のやうな人を世間一般の人と同等に考へられると氣の毒にたえませんの。』と目をうるませて、感情的に氣の毒なことの多い藝術家の生活に、同情をお寄せになります。

□今尚獨身の無想庵氏

このお兄妹は鈴蘭の花香る北海道の札幌に生れられました。お父様は同地の武林寫眞館の館主、無想庵氏はまだ幼かりし日、麹町にある同じ武林と言ふ寫眞館に貰はれて行かれ、夫れから幾多の曲折を經て今日に至つたのであります。同じ兄妹だとは言へ他家へ貰はれていかれたので光子さんと初めて會はれたのは光子さんの十三の歳、だから今でも兄妹と言ふよりは寧ろお友達と言ふやうな感じがするとの事、光子さんは右の足が關節炎で不自由な所から、松葉杖をついて歩まれてゐるので、無想庵氏は無二の吾が慰籍者として、又不幸な妹として愛してゐられます。無想庵氏は故あつて未だ獨身であります。

閨秀作家の田村とし子さんが、『武林さん、あなたは御苗字の違ふ不幸なお妹さんの爲めに、さうして獨身でゐらつしやるつて、ほんとなの？』と、訝りなすつた事があるとか、夫れほどお兄妹の中は睦じいのです。曾つて多くの若い男女の學生に歌はれた第二高等學校の校歌『自治』の……、今宵奏する琵琶の音の、しらべ絶えなる四つの緒よ、その糸すじの通はねば、巧みの撥も何かせん、……の歌は、その昔、無想庵氏がうら若かりし日にあらゆるものに憧憬する心のほとばしりから成つたものでございます。英國の詩人ヲーズヲースの妹ドロシーが、終生兄ヲーズヲースの慰籍者となつて助け勵ましたことが思ひ合はされて言ひ得ず床しく感じられます。（民子）

ありのまゝ

皆様の御生活のありのまゝを、二十行内外にお知らせ下さい

□南海の一漁村より

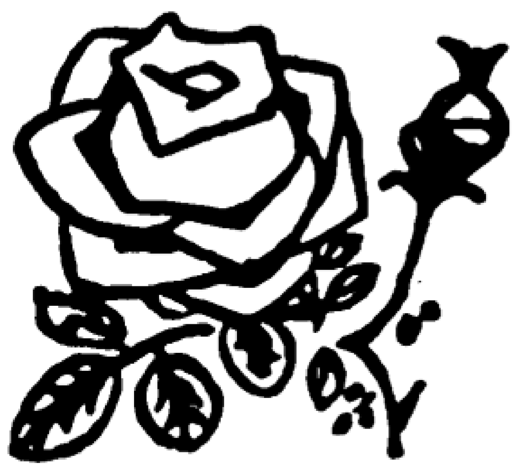
此處は南海の一漁村にて、郵便の集配も遲れ勝ちに候。月曜か火曜の朝御誌を手にする折は、喜ばしさ限りなく、有益なる讀物、一人にて愛讀致すも惜しき心地致し、一里餘も離れ住む友の宅を一と週り致し度き心地致し候。さりながら未だ教育も行屆かぬ土地とて、相手になる人も少く心細きことに御座候。愛讀後數ケ月の今日漸く一人だけ御紹介申上げ候間、何卒御送本下され度候。なほ公娼廢止につき、私共まで御加擔出來候事、何より嬉しく存じ候。これに就ても皆様にお勸め致し、纒めて御送金致し度く存じ居り候へども、こゝ暫らくは外出思ふに任せず候間、私の分丈け取り敢へず御送り申上候。折角御自愛遊ばされ、いつ迄も〳〵私共の良師として御奮ひ賜り度祈り上候。

（宮崎縣にて鈴木錫子）

▽創刊後僅かに半歳にして、かく迄御熱心な未見の友を得た事は、眞に本誌の誇りでございます。數ケ月にて一人の讀者御紹介下されたご丹誠のほど、身にしみて嬉しく、眞實な一人の讀者を加へる事は、數十の輕薄なるものを得るより、遙かに心強きことでございます。どうか一年に倍加の强味を得るやう、お一人がお氣永く一人の讀者を御勸誘下さるやう、お願ひ致して置きます。公娼廢止の應援も同様、次より次に正義の叫びの傳はるやう、なほこの上とも御盡力を願ひます。

（記者）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



名士と其の母（十四）

成瀨仁藏氏

□六歳の或る日

私が六歳の時、祖母の家に遣られて居りますと、急使が來て家に連れ歸られると、母は床の上に瞑目して、父や親戚の者に取卷かれて居る。私は只悲しくなつて大聲を擧げて泣くと、母は目をつぶつた儘で、手を振りました。私にはそれが「をとなしくせよ」と云ふ意味に取れましたが、一しほ悲しくなつて泣き續けて居る中に、母は死んだのだと皆に敎へられました。

□母は極樂に行つた

其の時祖父は泣きわめく私を膝の上に抱いて「お母さんは極樂に行つたのだから、そんなに泣いてはいけない」となだめられました。母に就ての記憶は、只一つこの悲しい臨終の模樣のみでありますが、其の後物心がつくに從つて、姉や弟等と、父の役所の歸りを待ちながら、佛間に入つては香を燃いて拜みつゝ、亡き母を慕ふの餘り「極樂はどこにあるのか、自分も死んだら、其處に行つてお母さんに逢へるかしら」などゝ考へました。

□常に母を慕ふ

無邪氣に遊んで歸つて來ても、出迎へてくれるお母さんがないので、家に入ると何時でも淋しいと感じました。正月や盆に隣近所の子供が親から何か貰つて喜んで居ると、また母を思ひ出しては悲しくなつてしく／＼泣いたものでした。先年米國に遊んで、アンドヴアーで熱病に罹つて生死の間に彷徨ふた時、母の懷に抱かれて居る夢を見た事があります。僅か六年間此の世に共に居た母の愛が、これ程骨身に沁みて居るのかと、今更らに驚かれるのでありました。

十

□宗敎心の萌芽

母の無限の愛、それを突然失つた悲しみ、遠くその愛を追ひ求める憧憬の心は、確かに私の宗敎心を誘ひ出しました。私は敎へは凡て父に受けたと思はれますが、母の愛は實に生涯を支配する強い力を持つて居るもので、いつも心に感じて居ります。

狂

安中花子

狂はしき憎しみ思ふ我が性をさながら持てる人の子ゆゑに。

百年の後を誓ひていさぎよく今の此の世は君とわかれむ。

あだし聲胸にきこゑて心より祈られぬ夜こそうら悲しけれ。

此のふたり世の人なみの戀もせず、けふもまた逢ひまたわかれ行く。

不可思議は年の幾とせ有り經ける人を初めて親しむといふ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

夏凌ぎ法（一）

薄田斬雲

□外海の遠淺な濱邊が一番

夏を凌ぐ法として、一番好いのは涼しい海岸に行く事です。そして熱海などの様に夕凪ぎの蒸暑さが無い様な、荒い外海の沿岸に行く事です。併し都會化された海岸は、一寸出るにも、帯を〆直して體裁の好い雪駄でも穿かなくてはならない様な始末で、却て暑苦しい事になるから、成らは都人の余り行かない質朴な漁村を撰む事です。そうなると都會的の娯樂が得られないから、漁業の盛んな遠淺で、地曳網の曳ける處へ行つて、土地の者と親しくなる様にするのです。私は九十九里の中央片貝の濱へ行つた事がありますが、其處は右に述べた様な條件を具備して居ます。民家の一室を借りて住み裸體で海邊へ飛び出すのです。外海は風通しが好いから、夕凪ぎ朝凪ぎなどの蒸熱に苦しむ事はありません。

□山は退屈する

山へ避暑に行くのも、なる程涼しいには相違ないが、出不精になつて、室に閉籠り、何か食ふ事ばかり考へる様になつていけません。山中の温泉場へも行つた事がありますが、海の様でない大變退屈しました。靜かに著述や讀書するには、落着いた山の氣分は適しますが、遊び半分、且つ健康を增進するには海の方が好いやうです、但し旅行しやうと云ふなら海岸よりは深山の方が變化多く趣味豐かです。

□額に汗して食へ

併し、山や海へ行けない身で、三伏の暑熱時を都會で送らうと云ふには、又別な方法を講じなければなりません。婦人方には汗の出る事を大變嫌がる人もありますが、私の體質で云ふなら、どんな暑い時でも、存分汗さへ出ると、體内の熱氣が放散して涼しい感じです。氷を飲むよりは湯を飲んで大發汗を促がす事、之は私の夏凌ぎ法です。「額に汗して食へ」とは名言です。私は氷水を飲むと大變胃の活動が鈍つて、いやな氣分になります。

併し、夏に氷は、見たばかりも涼しいものです、私は大きな藥罐へ水道の水を入れ、夫へ氷の塊りを入れて冷たくし之を飲まずに含嗽するのです。之は口渴を止め、胃も害さず結構です。夫れから氷嚢を頭へ載せたり、仰臥して胸へ載せたり、坐して背なへ入れたりすると、隨分涼しいのです。之も實驗上無害有効です。私は胃が惡い爲め、常に胃熱があるので、仰臥して外から胃を冷やすのです。氷など飲んで内から冷すのは不愉快ですが、私の身に取つては、胃を外から冷すのは大變好い氣持で却て食慾が出ます。外國で胃病療法として、外から胃を冷却するとか聞きましたが、私は永年の經驗上、之が無害有効と思ひます。一概に胃は溫めるべきものと考ふるも杓子定規かと思ひます。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

避暑地に携帯した

臺所用具

瀬戸引茶碗の十徳

川口華子

□避暑地の自炊生活には

家族を引き連れて東京で暮すと同様、もしくはそれより安く一二ヶ月避暑しやうとするには、どうしても自炊生活をしなければなりませんから、先づ多少の臺所道具を用意する事が大切です。勿論どんな田舎へ行つても道具類は賣つて居りますが、避暑客と見ると大層割高に賣り付けるのが普通です。それ故面倒でも茶碗、皿等の無くてならぬものは買ひ調へて行かねばなりません。

□瀬戸引の茶碗

然し瀬戸物は誠に破損れ易いものですから、私は色々考へました揚句、一年瀬戸引のコーヒー茶碗を試みた事がありましたが、これは破損の憂ひがなく、重量が輕くて携帯に非常に便利です。それに茶碗と異つて用途が中々廣いのです。お湯飲み、水飲みには無論、茶碗にもお椀にも時としては炒り玉子位ゐは炒る事も出來ますし、茶碗蒸しをする時には、下の受け皿を蓋にして立派に蒸し物を作る事が出來ます。食事の時には、茶碗へ御飯をつければ、受け皿は立派に皿の代用をしますから、大變に重寶です。まづこれを人數だけ大小二組持つて行きましたらば大抵間に合ひます。

□瀬戸引の湯飲み

次にお進めしたいのは、やはり瀬戸引きの湯飲みです。あれの大いのは、約五合位ゐの水は充分に入りますから二個ばかり用意すると大層便利です。これは水指しにもなり、臨時に汁物を作りますのには、隨分鍋の代りも致しますし、一寸運動に出て草花等を手折つた節には花瓶の代用に用ひてもよいのです。其の他ナイフ二三これは臺所用と客用とを兼ねますから至極便利です。これにフライ鍋シチュー鍋が一枚宛ありましたらば大概の料理は出來ます。

□帶上げ止め　帶上げ止めは帶が恰好よく結べる計りでなく、帶と脊との隙間を作つて涼しい風を入れます。同じく中元の贈物にはふさはしいものです。

十二

家庭で簡易に行ふ

顏面マッサージ

■永久の美を保つ■

■老せぬ容貌美し■

クラブ洗粉を掌に取り、それと同じ分量の湯か水で溶き、襟から顏にかけて塗り摩擦しながら洗ひ流し、手觸りの滑かになつた處をタオルかガーゼでよく拭いて水分を去り、乾いた肌へクラブマッセークリームを少量クラブマッセー溶液で溶き、乳狀にしたのを襟から咽喉にかけて塗り、水分の乾かぬ間に、兩手の指先を主として兩手掌で下から上に向けて摩擦しますと、垢のやうになつてクリームの作用で皮膚の汚れを隅々まで包容して落ち、生地の美しい色艶が出て、血色が生々と致します、これと同じ方法でお顏の方もマッサージを致しますと、頬の肉附も、眼尻の小皺も、額の皺も、次第に薄くなつて、若々しい容貌は永久に美しく輝き渡ります。

マッサージを終へましたらクラブ化粧水を薄く引いて、よく〳〵擦り込むやうになさいますか、又はクラブ美身乳液を擦

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今週の惣菜

櫻井ちか子

□冷しい飲み物　ポンス水（橙酢）一瓶十二三錢の極安價ものですからこれからの家庭には一瓶をお供へになると便利です。大概の藥屋で賣つて居ます。水又は紅茶の冷したもの一合に就いて、ポンスを茶匙一杯の割に入れて、適宜に砂糖を加へて出します。この中へ果物を細かく刻んで入れてもよろしい。▲密柑水至急の場合で何も香ひ物の無い時には、夏密柑を薄く三切或は四切位ゐ切つて水に入れます。これは水に密柑の味の附くのを適度とします。▲天津桃水　これは天津桃を湯でざつと茹でますと、湯に桃の味がつきますからその桃を取り出して、殘りの湯を砂糖で味を附けて少し煮立てゝ置き、入用の節氷を入れて供します。但し長く置きますと惡くなる恐れがありますから、時々煮かへすとか冷やして置くとか、手入れをしないといけません。

□乾海老の甘煮　乾海老は醬油三分、水少量に砂糖を加へて一單煮つめた中に入れて、汁の無くなる迄炒りつけます。

□慈姑と生麩の甘煮　慈姑は丸のまゝ茹でゝ、皮を剝き大小に從つて二つ或は四つに切り、醬油と砂糖で味をつけます。たゞ煮る時に砂糖を少し多くして、汁を濃く煮上げて、光澤のある位ゐにしないとお甘しくはありません。生麩は適宜に切り、前の通りに煮ます。

□ぜんまいと油揚げの甘煮　乾したぜんまいを水に浸けて軟くなつた時、根の硬いところは切り捨て、一寸位ゐに切り、次に適宜に切つた油揚と共に一旦ざつと茹で其の水を捨てゝ、醬油と砂糖と鰹節で味をつけます。

□チウインガム　煙草の好きな方が禁煙なさらといふのは酒よりつらいと申されます。それは常に口が淋しいからです。チウインガムは、さういふ時用ひて口をまぎらす計りでなく、味がよいので、菓子の代用にもなります。

□宮崎葡萄液　酒精の無い同液は子供や病人が飲んでも差支へなく、殊に夏期の清凉飲料として供へ置けば便利です。半ダース一ダースの化粧箱入は中元の贈答として好適なるのです。

青物の相場

神田市場十九日調

		卸直段	小賣直段
胡瓜	（十本）	六錢	八錢
茄子	（十個）	大二十錢 小七錢	大三十錢 小十二錢
越瓜	（十本）	卅錢	四十錢
枝豆	（十把）	廿五錢	卅五錢
莢豆	（十把）	卅錢	四十錢
南瓜	（一個）	大十錢 小三錢	大十五錢 小四錢
新里芋	（一升）	一圓廿錢	二圓
冬瓜	（一個）	廿錢	卅錢
薤	（一升）	十五錢	廿錢
甘藍	（一貫目）	八錢	十錢
瓜哇薯	（一貫目）	十二錢	十五錢
梅	（一升）	廿錢	廿五錢
枇杷	（一貫目）	五十錢	八十錢
櫻桃	（一函）	四十五錢	六十錢
バナヽ	（百匁）	十二錢	十五錢

右は松島屋商店、（電話神田入七七）に注文すれば無料にて配達する由。

り込むやうにしてお附けになりますと、柔軟で滑かなお顏お襟の生地となりまして、色艶は得もいはぬ美しさになるのであります、皮膚は常に斯して手入を加へて置きますと、健康美は自然と素顏の上に現はれまして、お化粧をなさいましても、自然と素顏の美しさが白粉を透して化粧の上に輝き、故意とらしい白粉の嫌味がなく上品な氣高い淑女式の化粧が出來るやうになります。殊に附けて高尙で美しく、洗つた後までも生地の色艶が生來自然に白く美しいやうな色になるクラブ白粉とクラブ美の素白粉でお化粧をなさいますと、白粉と生地との合致した不離不即の至妙の美しいお化粧が出來るのであります、これが絕對に他の白粉には眞似の出來ないクラブ本店化學研究所で新に發見した美身劑の配合から生ずる天下一品の特色でありますす、常にクラブを愛用なさる方は他の白粉や化粧品を迷ひながらお用ひになるよりも、眞に幸福とはいはねばなりません。

眞面目な神聖なる家庭に
賞用せらるゝクラブ化粧品には
中元用　クラブ進物函あり

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

狼と山羊

（三）

たか子

母子はすぐに狼をみつけました。お母さんは 狼のそばへよつてみると、お腹の中でなんだかうごいたりとんだりしてゐる様でしたので、きつとこの悪者がたべた私の子供たちは、みんな生きてゐるにちがひないと思ひまして、大急ぎで子供を家へやつて、鋏と針と糸とを持つてこさせて、狼がねむつてゐる間に鋏でお腹をきりました。すると小さい山羊の頭が、ちよこ〳〵と見え、しまひには皆喜んで飛びだしました。そして誰も少しの怪我もしませんでした。何故なら狼がすこしもかまずに鵜呑みにしたのですから。

お母さんは皆に頬ずりして、喜んでをどりました。それから子供達に「大きな石をたくさん、さがしておいで、それをこのわるい狼のお腹の中に入れてやりませう」と申しました。子山羊たちは、おもしろがつて、早速に大きな石を、澤山そこへ引きずつてまゐりました。御母さんは、それを狼の御腹の中にいれて、切つたところは、狼がきのつかない様に上手に大急ぎで、針と糸とで、縫ひつけて、しまひました。

こんなことがねむつてゐた間に、あつたとは少しも知らない狼が、間もなく目をさましますと、喉が渇きましたので、小川へ水を飲みに行かうと、行るきだしますと、石がお腹の中で、あつちこつちと運動をしはじめて、がちやがちやと大きな音をたてましたので、狼はびつくりして「何故こんな音がするんであらう、さうして又こんなに重いのであらう、私は小山羊をたべたのになんだか石の様だ」とひとりごとをいひました。

小川のふちにいつて、水をのまうとしてかがみますと、岸が坂になつてゐたのでお腹の石の重みで前にのめつて川におちこんでしまひましたが、およぎ方をしらないものですからとう〳〵沈んで、あはれにも溺れ死にをしました。子山羊たちは、これを見まして、大層喜んで、踊つたり、飛んだり、跳ねたり、しました。次の様な事をいひながら……：「あのおそろしい狼は、とうとう、水に溺れて死にました、私はもう恐ろしい敵はない。ああうれし、こはい〳〵狼はとう〳〵死んだ。」（をはり）

子供の智慧

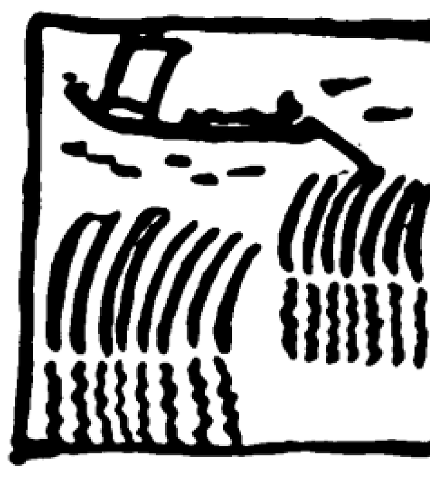
□お葬式のお香物

晋（七つ）が或る朝「お葬式のお香物が欲しい」と云ひますが、何の事だか判りません。兄さんがそれに説明を加へて「それは大阪漬の事です。」と云ひました。成程細くきざまれた白い大根と青いその葉は神葬式の榊を聯想させます。

□新聞はさうして讀むもの

福ちやん（三つ）が新聞を讀むまねをする時にきつと両脚をなげだして、そのあしを上の方にばた〳〵させます。誰のまねかしらと思ひましたら、先生がいつもそうするのでした。福ちやんは新聞はそうして見るものと思つたのでせう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



徳川時代に洋行した女（上）

廣田花崖

□破天荒の洋行

彼女の洋行は我國有史以來に於て恐らく自ら思ひ立つてした婦人洋行者の最初のものであらう。而もそれが前古未曾有の駈落であつたに於てをやである。彼女の名はおふみ、肥前の國長崎は丸山遊廓の遊女で、時は攘夷熱の刻々に昂まりつゝある文政八年、指して行方は阿蘭陀であつた。

□裏面は涙の外交

おふみの洋行は假令それを以て學術研究と云ふやうな美名の下に爲されたとしても、其時代に鑑みて大破天荒的行動であつた。蓋し當時の政權を把握せる徳川幕府の鎖國主義は、嚴酷峻烈を極めたものであつた。今是處に其一例を擧げやうなら、寛永十三年には長崎に於て假初にも葡萄牙人を父とする者二百八十七人を阿媽港に遠流した。同十六年には更に阿蘭陀人の混血をも恐れて其血を受けたる十一人を瓜哇島に流した。當時瓜哇は咬𠺕吧と云つて居た。有名なるおはるのじやがたら文「千はやふる神無月とよ、うらめしの嵐や……」と涙で書かれた美しくも亦哀れなる其じやがたら文は、此十一人の一人として瓜哇島に流された憐れむべき混血兒おはるの手に成つたのである。徳川式外交の裏面には幾多の涙があつた。

□生命を賭しての仕事

兎に角徳川幕府が異國殊に白人を嫌忌することは然く猛烈であつた。三百諸侯にも造船の大さに制限を加へた。開港場も長崎と限られ、交易を許された國にも制限あり、入船の數も限られて、且それ等の國に對して彼から來ることを許しても、我國船の彼に行くことは絶對に禁止されて居つたのである。だから假令それが男子であつても、當時の洋行は極めて困難であつた、生命を賭してかゝらねばならなかつた。之が爲には先見の明ある具眼の志士も幾度か其代物の無い命を捨てた。大勢斯の如き場合、況して婦女子に於てをやである。殊におふみが渡歐を決行した文政八年は、攘夷熱國内に瀰漫して、幕府からは海岸諸州に對して、異國船の海岸に近づくものあるを見ば、容赦なく撃破しろと恐ろしい命令の出た年なのである。兎に角おふみの洋行其物が既に當時として大破天荒的行爲であつた

□一蘭人の後を慕ふて

おふみが洋行の動機は更に一層大破天荒的行爲であつた。彼女は既に「誠の戀なし」と云はれる遊女であつた。而も彼女は曾て長崎にあつて丸山遊廓の彼女と知り、夫婦約束までした蘭人フルテルユウを追ふて密航を決行したのである。開國既に五十年に達する我國に於てさへ、恐らく白人と駈落を企てた者は絶無であらう。此點に於ても彼女の行爲は破天荒であつた。全く當時の常識を以て忖度すべからざる程飛び放れたものであつた。新奇警拔であつた。併し彼女の思想は何うであらう。吾人は思ふ。彼女の思想は古かつた。古い〳〵、やさしい可憐な日本の女であつた。良妻たり賢母たるべき好ましい性格が、愛の力に依つて稍目ざましい方面に外れたゞけであつた。さうした後の彼女の生活は何うであつたらう

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妻

（二）

阪東みちゑ

誰もほんたうにわかつて信者になつて居るものばかりぢやないんだらうつて歸り道でも笑つて居たがね、どうもおれは信じたやうなまねをするなんて器用な事は出來ないんだからなあ」話してしまふと如何にも當惑したやうに吐息をついた。

「それはさうねえ、だけどもクリスチヤンと云つたつてまるつきり違つた人間になつてしまふのでもないのでせうから、少し研究して御覧になつたらどうなの?」

「聖書なら見たんだよ、幾度見たつてわかりやしないんだよ」

「だつてあなた今肝癪を起して辭職してしまふと……」

「明日から困るといふのだらう、氣の毒だよ全くお前には」

「あらそんな事云つてやしません、なんにも氣の毒な事なんかないわ、かうして居れば……。それでねえ、今少しの間辛抱して下さいな二人の爲めに」

「辛抱しなければならないのかな、困るなあ、

いゝよ、どうしても折合ひがつかなくなつたらまた方のつけやうも出て來るだらう」

會話は之れで途切れた、お時は今日張つた自分の羽織を縫ひはじめた。

「あなたの羽織は出來上りましたから、いつからでもお召しになつてよござんす」

夫は立つて坐敷へはいつた。そして机の前に坐つて腕を組んで何かしきりに考へ込んで居る。それから本箱の中から聖書を出して讀みはじめた。お時は專心に針を動かして居る。背筋を縫つて、まちと袖とをつけて綿を入れるばかりにした。電車を降りて十五分も歩かねばならぬ。

十六

山の手なので往來はひつそりと靜まつて居る。折々按摩の笛が物寂しく聞えるだけである。箪笥の上においてある時計を見ると九時を大分まはつて居る。「もう今夜はこれでおしまひにしやう」と獨言を言ひながら、縫物をたゝんで隅の方に押しやつた。そして紅茶を入れて夫の前に持つて出た。

「紅茶を入れました」

「うむ」と煮え切らない返事をしながら茶碗を取りあげた。そして今まで讀んで居た聖書をはたりと閉ぢた。

「讀んで見ると面白いのだが、どうも眞實か僞かわからないんだよ」

お時は別段の返事もせずに紅茶を啜つただけであつた。雨戸を閉める時降るやうな星を見上げて、「あすもよいお天氣ですねえ」と云つた。翌る朝壯吉が學校へ出て行く時、お時はいつものやうに玄關まで送つて出て、「行つていらつしやい」と云つてから、元氣のわるい夫の後姿をいつまでも見送つて居た。

ひとりになるとお時はけふの新聞を取り上げた。新聞には別段の記事もなかつた。續き物の小說に一寸した波瀾が起つ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て居るだけであつた。お時は小説の好きな女であつた。女學校に居る時分短篇物などを書いて見た事もあつた。じみな性質の陰翳がどこかに漂ふて居て冴えない小説だと云つて、作文の受持の先生からいつも云はれた。壯吉に嫁いて貧乏世帶をもつてから筆を取つて見やうともしなくなつた。「私自身の運命が小説よりももつと興味があるのだから、もう書いて見る必要なんかない。よく私の人生を味うて見るのが一番おもしろい」お時はこんな事を考へた。そして四五年以前の多端であつた自分の身の上を考へたりする事もあつた。

お時は中國地方のある小都會の醫者の娘であつた。標緻がよいのと學問が好きなので、十五の時から東京へ修業に出る事になつた。これだけの娘を田舍で朽ちさせるのは可愛さうだと云ふのが彼女の父の云ひ分であつた。尤もお時の叔父に當る人が東京で相當の暮らしをして居て、そこに寄宿の出來るといふ便宜が上京を促す大きな原因になつたのであつた。こんなわけで彼女はとう／＼父に送られて來て、東京の女學生になつてしまつた。そして夏休みが來る度にだん／＼洗練せられて來る女學生姿を國へ持つて歸つては、近所の娘たちの羨望の的になつた。そして親たちの自慢の種にもなつた。

十九の春女學校を卒業して歸國して見るともう年頃になつて居た。狹い町で豫てから評判が高くなつてしまつて居るので、所々方々から縁談の申込があつた。父の友達の息子の醫學士もあつた。つひ近在の豪農といふのもあつた。それからまだいろ／＼あつた。しかし娘自慢の父親にどれも氣に入つたのはなかつた。あれでも可けないし、これでもよしあしでざうも恰度と思はれるのがなかつた。いろ／＼娘の將來を考へあぐんだ結果、東京に居る弟に手紙を書いた。御盡力によつて娘も立派に教育が出來て感謝に堪へないが、序に嫁入口もそちらで一つ氣をつけてもらひたい。田舍にはどうも思はしい所がなくて困つて居るのだから、親の欲目であんまりつまらぬ所へはやりたくないといふ事を書いた。叔父から早速返事が來て、それはお安い事だが方角が分らなくては困る。實業家がよいとか、學者が好きだとか、官吏の方がもつとよいとか、大抵希望の方面を知らせてもらひたいと云ふ事であつた。父は方角はどちらでもかまはないから、どうか第一流の人間を撰んでもらいたいと極めて散漫な事を云つてやつた。

噂

▲下田歌子女史が實踐女學校の上級生に講義する折、一週に一度近衛公母堂、大山公爵令嗣夫人等がお辨當持參で聽講に行かれる事は普く知られて居る所でありますが、近頃その講義を聞かれた方がかやうに噂せられて居りました。▲女史は午前二時間午後二時間、講壇に起つて獨り舞臺で話し續けられるのであるが、豐麗な姿から美しい言葉が洩れて、古今東西に亘つた引例な巧みに挾んで語られる始めは冷やかに聞いて居つた者が、知らず／＼前に乘り出して終う▲殊に源氏物語を講ぜらるゝ折などは、二間の黒板に口より出づる言葉と共に、見る／＼美しい繪が描かれて忽ち千年の大宮人の生活を目の當りに浮ばしむるその講義振は實に天下一品であるとの事です。

十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□地久節と皇子御誕生

來二十五日は　皇后陛下第三十二回の御誕辰に相當し實に今上御踐祚後最初の地久節であります故、一層の御盛儀でありませう。猶當日は淳宮雍仁親王殿下第十五回の御誕辰に相當しますので、當日殿下には御參內あり、御祝詞言上の上祝の御膳につかせ給ふべしと承ります。

□澄宮濕疹に罹らせらる　澄宮崇仁親王殿下は去る三月中旬輕微なる御風氣に罹らせられし後何等の御異例をも拜しませんでしたが、過般來濕疹を御面部に發せられ、侍醫加藤博士及び土肥博士が拜診して居りますが、朝夕の御機嫌は至つて麗はしく渡らせらるゝ由承ります。

□管絃の御催し　皇后陛下には十六日午後一時三十分芝離宮に行啓遊ばされ、管絃樂御催しあり、當日演奏場は離宮洋館大廣間を以て充てられ、左の數曲を次々に演奏せるが　陛下にも御機嫌殊の外麗はしく午後四時過還啓遊ばされました。

「伊勢海」大原重明伯「三臺鹽」(急)鍋島直大侯、藤井行德子「越天樂」芝葛鎭大原重明伯「朗詠」大原重明伯金子有鄕男、大原正五位「林歌」唐橋在世子、金子有鄕男(助絃)鍋島侯爵夫人、大宮以季(助音)豐岡圭資子、金子從四位

◉歐洲大戰の近況△露軍は依然大勝を博し近日ラヂヴキロフを占領せり。△伊軍はアシアゴ高原に於て敵の右翼の大部隊を擊破し若干の捕虜を得たり。△獨軍また佛の偵察隊を擊退せりと。△露獨兩國間に單獨講和の畫策說ありと、そは露國は近時財政上に關し多少英國と圓滿を缺き居る事情もあり、大戰勃發以來獨との交涉も屢々なりし爲め獨逸に於て相當の讓步をなさば或は成立を見るべしといふ說も傳へらる。

◉モルトケ將軍逝く　獨逸モルトケ將軍は、十九日午後參謀本部を代表し、帝國議會に於て催されたる故ヴォン、デル、コルッ元帥追悼會に參列中、逝去せりと。

◉御大禮御調度の處分　御調度品の處分に就ては、幾度か調査協議を遂げましたが、紫宸殿上に御据附になりました高御座並に御帳臺以下、直接御儀式に御使用があつた御調度品は、一先づ宮內省に引き取り、帝室博物館か京都御所內に別に寶庫を建築して永久に保存さるゝ事に成り、其の他の諸品は公共團體、學校等に下附或は拂ひ下げをなし、諸建築物は夫々京都府市其他に分與さるゝ事となりました。

◉爆彈事件の論告　大隈首相以下を狙擊せんとせし事件につき十九日左の求刑を爲す。福田、下村は死刑。鬼倉、和田は無期懲役。前田、目黑、富田は一年六ヶ月。田中は五年、肥田は三年

◉新任大使　英國大使井上侯爵が歸朝されるので、米國の珍田大使が英國に、國交斷絕の爲め維也納より歸朝せられた佐藤愛麿氏が米國大使として赴任する事になりました。

◉山王の昇格祭　昨秋御大典の當日官幣大社に昇格せる麴町山王日枝神社にては、十四日午前十時崇嚴なる昇格祭を行ひ勅使として掌典園池實康子爵の參向がありました。

◉下村中佐光榮　曩に英獨海戰の際戰死したる海軍中佐下村忠助氏遺族に對し兩陛下より金百五十圓祭粢料として御下賜の御沙汰ありたり。

◉常陸丸殉難祭　日露戰役に於て御用船常陸丸と共に、玄海灘にて悲壯の最期を遂げられたる將士の祭典は、其當日十五日靑山墓地に行はる。天低うして雨偶々至り十三年前の哀愁更に新なりしと。

◉嚴かなる入山式　永平寺第六十六世の貫主に推されたる日置默仙師は、十五日午後三時永平寺に於て入山の式を擧げ、聖壽の無窮と國運の隆盛を祈りて式を無事結了しました。

◉タ翁の近況　横濱なる原富太郎氏別邸に滯在中なるタゴール氏は、來廿七日横濱出發渡米の筈なりしが、氏は東京にて今一回講演を試みる事となり、終つて常陸の五浦なる岡倉氏別莊に向ふやう豫定を變更されましたから、從つて渡米は延期となりました。

◉スミス氏の墜落　アートスミス氏は去る十六日札幌に於て墜落し、右大腿部を挫折し、其他にも輕傷を負ひたるが、全治迄には約一ヶ月を要するとの事です。

◉前島男の銅像　日本の遞信事業の發達に功ありし男爵前島密氏の銅像は、今回遞信省前に建てられ七月一日除幕式を行ふ筈なり。因に同像は新海竹太郎氏の手になり、臺石は伊藤忠太博士の設計なりと。

◉我國初めての女理學士　或は危み或は無謀を嗤ひし衆人環視の間を、堅き確信を以て、東北の學窓に遊んだ黑田ちか子(三三)牧田らく子(二九)の兩女史は愈螢雪の功空しからず本月目出度く卒業する事になりました。黑田女史は彼の地に止まり更に大學院に入り、牧田女史は一旦歸京して當地の大學院に入つて益々研究の步を積む希望で居ります。兩女史に依つて今迄曾て無かつた女理學士の稱號を附せられましたが、未だ其の後を繼いで立つ人の無いのを遺憾に存じます。尙は兩女史と同時に前途に希望を持つて立たれた丹下梅子女史が病を得て中途止むなく歸京して今日の譽を頒ち得なかつたのはい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たく惜まずには居られません。

◉新女醫十二名　本月五日より十日まで東京に於て施行しました醫術開業後期實地試驗及第者中婦人にて及第したるものが左の九名あります。

芝田フサ（德島縣平民）高橋靜子（秋田縣平民）坂井ミサキ（福岡縣士族）鈴木壽美（大阪府平民）久納タカ（佐賀縣士族）藤井カウ（靜岡縣平民）小澤みつ（靜岡縣平民）多田宇多（岐阜縣平民）龜ヌエ（京都府平民）

十二日より十五日まで小石川永樂病院内にて擧行の醫術開業後期試驗實地に及第せし者の中婦人にして合格せしもの三名

安藤きよじ（山梨縣平民）小中はる辰（兵庫縣平民）岡田しづ（東京府平民）

◉女子敎誨師の養成　監獄に居る女囚の敎誨には、女子敎誨師でなければならないと云ふので、京都の西本願寺では數年前から女子敎誨師を養成して實務に當らせました處頗る好成績を得ましたので、今回愈々女子敎誨師養成所を、本願寺看護婦養成所内に附設し、應募者十四名中七名だけ入學を許可して本月五日から授業を開始して居ります。學科は佛敎大學の諸師が指導し大石、脇坂の兩女史は舍監として其の任に當る事になりました。

◉島津男爵夫人の奇禍　本月十八日午後三時牛島津男爵夫人たつ子（二五）方は東京驛に知人を見送りし歸途、夫人を乘せたる人力車に巢鴨發三田行き電車一三七號と麴町區有樂町一の一地先に於て衝突し、面部並に左の手と腕に擦過傷を負ひましたが幸ひに重傷ではないとの事です。

◉ス女史寄附上演　帝劇にて得意の舞踊上演中なる露國女優スミルノーワ女史は十八日帝劇の番組を差換へて觀客の好意に酬い、尙ほ十九日午後八時より帝國ホテルにて日本赤十字社の寄附のため、慈善舞踊會を開催いたしました。

◉婦人と子供の博覧會　讀賣新聞社では、婦人附錄創始後本年が恰も三年に當りますので、その記念として來る九月十五日から十一月十五日迄六十二日間上野不忍池畔に同博覧會を開設し鍋島侯爵夫人を名譽總裁に、名譽會長大隈伯爵夫人副會長小笠原伯爵夫人を載いて、目下其の準備を急いで居るとの事です

個人消息

△小倉末子　去る十七日午後七時、上野公園なる東京音樂學校奏樂堂に於て獨奏會を催しました。

△森作湖仙（閨秀畫家）來る七月二日自作畫會を上野竹川亭に開き、數名の閨秀作家の席上揮毫もあるとのことです。

△矢島揖子　大腸カタルにて數日來臥床せらる。

△藤井かう子　今回醫術開業試驗に合格したる同女史は、晝は海軍病院にて實地見學し、夜はマッサージの治療に應じ居る由。

△望月リツ子（政友會幹事望月圭介氏母堂）褥れて病氣療養中なりしが、遂に十四日鄕里廣島縣に於て逝去さる。

△山東雪子（三井銀行庶務係長山東宗氏夫人）十五日藥石効なく、麻布の自宅に逝かる。

過去帳

▲前代議士細野次郎氏は十五日自邸に逝かる享年五十五。

編輯室より

▲本誌に每號知名の士の千金の時を割いてお話し下すつた有益な記事を掲載する事が出來ますのを、何より喜ばしく存じて居ります。▲殊にこの號の石川博士のは御多忙中早急なお願ひをもお咎めなく、自ら筆を執つて書いて下すつたのです。御好意を深くお禮申します▲梅雨の頃の乾いて塵埃の立つのは却つて心地惡るいものです。靜かにそして程よく降ればよいと思はれます。讀者諸氏の御健康を祈ります。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有らゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調查等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれには依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
〔每週金曜發行〕

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金貳拾錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢　△半年（廿六部）金壹圓拾錢　△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文に一切前金の事▲郵券代用に必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　東京支店　福音印刷合資會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

個人教授

大妻技藝傳習所

▲東京市麹町區富士見町五ノ二（靖國神社横）

夏期講習豫告

開催期日（自七月二十日至八月三十日　四十日間（個人教授なれば入會何時にても差支なし）

科目及び擔任講師（●刺繍（淺井常次郎）●袋物（横山芳山）●編物（清水類子）●摘細工（吉岡房次郎、羽場琴子）●綿細工（矢吹鎮德）●行體摘（船橋水夕）●堺細工（奥平かゝゑ）●縫細工、儀式用折紙、水引結方（大妻一惠）以下助教師數名。

會費（各科共　普通科　金壹圓　高等科　金壹圓五十錢

▲各科擔任講師は何れも都下一流の專門大家なり。

▲本所には家族的寄宿の便あり。

（規則書は御申込次第送呈す）

合名會社

飯嶋婦人洋服店

男女小兒服裁縫並に附屬品販賣

電話新橋二五一八番

東京市芝區南佐久間町一丁目一番地

專賣特許

審美的な、衛生的な

帯あげ上め

定價三十錢ヨリ

生れつき姿の悪ろい方でも帯を上手にしめると見違へる様に恰好よくなります誠に婦人の姿は帯の形ち一つで御上品にも「しだら」なくもなりますがさて帯を上手に締めると云ふ事も簡單の様で中々六ケ敷事で十中の八九は「おたいこ」が「だぶ」ついて見苦ろしくなつて居ります之はつまり帯上げが下がるからであります然るに本品を御使用遊ばさばどんなにしても帯上げの下がる事なく「おたいこ」の形ちも締めたまゝに「きちん」となつて常に後ろ姿が美しく保たれます、のみならず帯上げを高く背負ひ上げられますから一般に丈の低い日本婦人には帯から下が長く見えて好、背中、帯の調和が誠によく姿が「ほつそり」見えます、又衛生上本品をお用になれば帯上げで胸を締めつけないでも済むから呼吸が自然で女子本來の呼吸（即ち胸式呼吸）を完全に營む事が出來ますつまり內臟（肺、心臟、胃等）の機能を十分に行ふ事が出來る理であります。故に衛生上極めて理想的の品であります。

■販賣店■

三越呉服店
三越大阪支店
白木屋呉服店
松屋呉服店
松阪屋呉服店
大西白牡丹
小間物問屋　萬新商店
同　富士喜商店
本社代理部

S. KATO, Stationer.

內外文房具並學校用品

東京九段下電車停留場側

エスカ堂

電話番町七八番
振替口座東京三二四九〇番

小橋様の御事業に賛成し婦人週報の讀者の方には多少の割引をいたします此廣告を御持參下さいまし

加藤咲

古本

高價に買受ます

御一報次第何時にても参上します

牛込區早稲田鶴巻町百十一

文學堂書店

電話呼出番町九四一

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二一番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 **高田畊安**
電話ちがさき二番
南湖院
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 土曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング
は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも**新調**同様になります、
殆んど和洋服 **外套インバ**ーネス、東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
と染色を **丁寧親切**迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル 御用
日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際 電話新橋三一〇八

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 **吉岡彌生**
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町二三五七

齒科
ドクトル **富田貞一**
日本橋區高砂町六
（久松町停留場より西一丁）
電話浪花五四〇五

殺菌と血止めに便利なる
毒消し筆
一本金拾錢 送料金貳錢
●毒虫、蚤、蚊にさゝれた所の毒を消しかゆみを去り
●創口の血を止めて其場所を殺菌す
●携帯至便●使用簡便●殆んど永久に用ひられる●是非一本を試みあれ
（注意）參錢郵券四枚封入御注文あれば即時發送す
發賣元 小石川區高田老松町十七 振替東京三一六九二 **目白藥局**

産科、婦人科、小兒科
女醫 **井出茂代**
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

英語生徒募集
▲各の學力により適當の各級を撰擇する事を得▲なほ午前二時間位高女卒業生の爲めの組を特設す▲又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に教授す。▲家庭的寄宿舍の設けあり。▲ピアノ個人教授の需めに應ず。
本郷彌生町三番地（電話下谷六八一五）
英語專門私立 **櫻井女塾**

肝油服用者之福音

富谷 **肝油球**（カンユータマ）
最新式の軟質膠球劑絶對に臭氣もなく美味に飲めるは此肝油球である
三百球入 壹圓　百球入 七十錢　五十球入 四十錢
送料各八錢
諸大家の賞讃
肝油球の特効
身體の弱き人
かぜ引き易き人
腺病の人
夜盲の人
冷え性の婦人
肺の惡しき人
貧血にて艶のなき人
油氣の少ない人
發賣元 東京市赤坂區田町五ノ一
工場 東京赤坂新町三ノ三十二
藥劑師 富谷宗吉藥局
電話新橋三百十九番 振替東京七〇八一番
體力精力増進に今が肝油服用時期

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

現代婦人必讀の良書

日本女子商業學校 學監 嘉悦孝子著 (忽五版)

怒るな働け

婦人處世の道今の過渡時代より難きはなし家庭、經濟、結婚、職業、交際等につけ現代程中正質實の指導を要するど切なるはなし本書は著者が多年教育上の實驗より得たる悟道の精髓にして婦人界無比の資訓たり。

四六判 クロース 美本箱入 定價八十錢 送料八錢

高島平三郎著 (好評三版)

婦人の生涯

現代の婦人の生涯ほど複雜で危險で多事多難でそして變化の多い者はない本書は少女より處女となり妻となり母となり老婆となるまで各時期の生活の特色を擧げ其に基く婦人の活動方面を説明し警戒せる良書なり。

四六判 四百五十餘頁 裝幀クロース箱入 定價一圓四十錢 送料十二錢

高島平三郎著 (第四版)

家庭及家庭教育

か弱き婦人が母となれば一層強くなる、婦人の眞の光明、眞の莊嚴は母としてのみ現はれる今日の人物養成は學校教育よりは寧ろ家庭教育にあるは言をまたず、家庭必讀の良書たるを信ず。

菊版總クロース裝幀純白美本箱入 定價九十五錢 送料八錢

天野藤男著 (新刊再版)

田園趣味

花と人生

四季の花卉數百種を擧げ來り著者一流の筆致を以て其の花色形容、口碑傳説、詩歌俳諧、情話等を描寫し、延いて人生と花との關係を闡明したるもの、即ち本書にして全篇趣味の結晶と云ふべき家庭必讀の良著たり。

四六判 三百頁布製美本箱入 定價一圓二十錢 送料八錢

高島平三郎著 (好評四版)

逸話の泉

逸話は人生の大河たる歷史の流れから其の兩岸の磧に打上られた砂金であり明珠であり寶石であり美玉である。本書は歷史の古今に亘りて此の金石珠玉の中から特に精神修養に資すべき三百餘片を親切丁寧に拾集めたり。

四六判四百頁 布製美本箱入 定價一圓 送料八錢

一日一善著者 山本瀧之助著 (最新刊)

實踐 一日一善講話

本書は先づ「一日一善の發芽」に於て是が來歷を示し次に「一日一善の成長」に於いて五年間に於ける弘布の狀態を明にし「一日一善の根底」に於て根ざす所の深きを説き終に其の成果に於て今日多大なる成績を擧げたるを證す。

裝幀クロース 美裝箱入 定價七十錢 送料八錢

發行所 東京市麹町區平河町五丁目 振替口座東京二〇一九一四番 洛陽堂 (電話番町四二五八)

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

羽仁もと子先生主幹　七月號出來

子供之友

子供に與へる讀物の選擇は最も大切でございます數多い繪雜誌の中で一番教育的でさうして一番子供に好まれるのは「子供之友」をおいて外には在ません論より證據試に一冊御覽下さいませ。

新少女

本誌主催 大運動會記事 寫眞滿載

繪小說 家に歸るまで（[illegible]）……[illegible]

少女ポンチ ふら〳〵心（これは困つた人誰のことでせう）……北澤樂天

洗濯盥の女王さま（世界歷史物語）……松本雲舟

特別懸賞 全國少女綱引（東が勝つたか西が勝つたか）本號に發表……

本社運動場の公開（來る七月一日より）入場券 本號に添へてあります……

子供之友 金十二錢 郵稅一錢 半年稅共七十二錢　新少女 金十二錢 郵稅一錢 半年稅共七十二錢　發行所 東京雜司ヶ谷 振替東京一一六〇〇 婦人之友社

品が良くて御値段で得らるゝ

三番町 停留場前 土佐物產の **鰹節** を召せ

■市中到る處第一流の料理店、旅館、病院寄宿舍、購買組合御邸宅等には常に御安心の出來る本場土佐物產の鰹節の御用命を蒙れり

■御調進物のいろ〳〵

▲袋入、▲ボール箱入、▲箱詰、▲鰹節切手▲外贈答用婚禮用品共御好に應じ體裁能く調製仕り候

■其他

▲するめ。じやこ（煮干）酒盜（鰹の臟から）めざし。うるめ。干魚等各生產季により土產海產物各種

▲土佐名菓大つぶ。けんぴ。せうがつぶ。

▲罐入袋入各種

▲近來御得意樣の倍加に伴ひ御便宜の爲め砂糖、乾海苔、鷄卵等も大勉強を以て御用命に應じ取扱可仕候

[illegible]町三番町（停留場前）

[illegible]軍[illegible]光會
東京市[illegible]購買組合
早稻田購買組合
同志購買會
特約店

土佐鰹節產地直販賣
產地出張直販賣

土佐物產直達商會

電話番町四七三四番
振替東京二六五三六

◎電話又は端書にて御一報次第店員直に御伺可申上候

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA